



カミ商事 株式会社 SDGs宣言

当社は、「常に一步先のビジョン・・・カミグループは考え、行動します。」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2021年11月15日

カミ商事 株式会社

代表取締役社長 井川 博明



重点項目(ターゲット2030)

紙の可能性を追求

カミグループは、原料調達から研究・開発、製造、加工、販売、物流に至るまでの一貫したシステムで、“紙の可能性”を追求してまいります。紙を通じ、時代が必要とする新しい付加価値をお届けしてまいります。

【主な取り組み】

衛生用紙、大人用紙おむつ、カテキンマスク、カテキン塗布紙、茶香紙、KPE段ボール、カミマルチ(農用再生紙)、CNF、段ボールパレット等の開発、ISO13485認証取得



環境との共生

“紙造りのプロ”として、資源の有効活用と合理的な生産システムを通じて、人と環境とのより良い関係を創造します。また、森林認証製品の普及に取り組んでまいります。

【主な取り組み】

環境マネジメントシステム確立、環境方針の策定、FSC・PEFCのCoC認証取得、照明のLED化、商品のコンパクト化による廃棄物低減、古紙の利用促進



社員が能力を発揮できる職場

社員一人ひとりが自身の能力を最大限発揮できるよう、柔軟な働き方ができる制度や職場環境を整え、教育を通じて、社員の人間性・スキルの向上に努めることで、企業の持続的な成長につなげます。

【主な取り組み】

ハラスメント対応、多様な人材の採用、衛生委員会の設置、福利厚生制度の充実(リフレッシュ休暇等)、社員の適性に応じた人事計画、資格取得費用支援、社内検定制度の実施、社外研修費用支援



地域社会への貢献

カミグループ一丸となり、永年紙造りを通じ、地域の活性化に寄与してまいりました。引き続き、全国有数の紙産業集積地である四国中央市の持続的な発展に貢献してまいります。

【主な取り組み】

地域資材の積極利用、地域教育機関への不織布マスク等の寄付、地域団体の会合への参加、ステークホルダーとの連携



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。